

熱海の歴史を変える挑戦！ 第一回 文化財講演会

# 宮城県名取川流域に残された

## 伊豆權現の伝来について

國學院大學研究開発推進機構共同研究員

熱海市教育委員会学芸員

栗木 崇

仙台市太白区の中田地区にある伊豆權現



伊豆山が伊豆權現、走湯山と呼ばれていた中世、東国各地に伊豆權現、走湯權現が勧請されました。

今回は宮城県仙台市の南端域の中田地区に残された伊豆權現から近隣にある東北の熊野信仰の拠点である名取熊野三山との関係や、のち奥州街道となる交通との関係を考察します。

その変遷から伊豆權現の信仰の広がりとその衰退についてお話しします。

【日 時】 7月26日(土)午後2時～3時30分

【場 所】 いきいきプラザ 6階 視聴覚室

【参加費】 無料 【定員】 50名

【申 込】 熱海市のホームページ掲載申込フォームで 7月22日(火)まで

※定員に達しない場合、当日申込も受け付けます

